



笑顔

教育長 津野 庄一郎

「頑張れー、〇〇どこのじいちゃん!」「はよ!はよ!」

10月8日、第48回高齢者体育レクレーション大会が村民会館アリーナで開かれました。(主催: 関川村・関川支部老人クラブ連合会、主管: 関川村教育委員会、同社会福祉協議会) 参加は14チーム200余名。喜んで参加した方、しぶしぶ参加した方も、競技に参加してしまえばみんなニコニコ笑顔でみんな力一杯のプレー。会場は熱気に包まれました。

「ホールインワンを目指して」から「一発逆転福引レース」の6種目の激戦を制して優勝したのは「川北老人クラブ」(代表: 河内健一さん)。準優勝は「上野新老人クラブ」(代表: 大島

文雄さん)、3位「四ヶ字南部老人クラブ」(代表: 加藤重夫さん)と続きました。「高田親和会」から参加した須貝さんは冗談交じりに、「毎年、景品のお酒を目当てに参加しているよ!」と笑顔で話してくれました。また、健康福祉課の沢田さんは「本当に楽しかった!」と嬉しそうです。

関川村の全人口に占める65歳以上の高齢者の割合は45.5%と、本県では阿賀町の50.8%に次いで高くなっています。(2024年12月末) 今、地方では人口減少と高齢化が進んでいます。しかし、そうした厳しい現実の中で、関川村はまだまだ元気で健康な方々が大勢いて、若い世代に勇気と力を与えている。私はそんなふうに感じています。

来年もまたより多くの皆さんからご参加いただき、関川村を盛り上げていただければ幸いです。後続く子どもたちも応援しています。

<【写真】上中: 競技の様子、下: 優勝の川北老人クラブ代表>

